

医師クラークをご存知ですか？

新潟大学医歯学総合病院 見 田 絵 里 子
 歯科 医師クラーク

歯科配属の医師クラークの見田です。口腔外科を中心にお仕事をさせていただいておりますので、口腔外科以外の診療科ではご存知ない先生が多いと思います。この場をお借りしまして『医師クラーク』について少し紹介させていただきます。

『医師事務作業補助者』と言った方が分かりやすいと思いますが、名の通り診断書作成等の事務作業を補助するスタッフのことで、医師の事務負担を軽減することを目的に配置され、私は2011年12月より勤務させていただいております。

通常は口腔外科外来で先生の指示の下、新患の振り分けなど行いながら、診断書や紹介状返書、入院総括等の文書作成補助業務を主に行っております。中でも圧倒的に多いのが診断書などの患者さんが医事課文書窓口を通して作成依頼した文書や公費文書で、歯科では月に80~100件程あります。主な文書は保険会社の入院通院証明書、傷病手当金申請書、介護主治医意見書、自賠責保険診断書、労災保険関連の文書、生活保護の医療要否

意見書、自立支援医療意見書などがありますが、一括して医師クラークに届き、全件医師クラークが作成補助を行っております。先生に確認・修正していただき完成した文書は医師クラークが医事課文書窓口へ送付し、医事課文書窓口が患者さんへ文書を交付する流れになっておりますので、今後患者さんから文書作成の依頼がございましたら、至急でなければエントランス階にある医事課文書窓口をご案内していただければと思います。

口腔外科は先生のご指導のおかげで完全ではありませんが文書作成補助ができるまでになりましたが、その他の診療科は勉強不足のため、毎回拙い下書きで大変ご迷惑をおかけしております。また通常メールにて作成依頼のご案内を差し上げており、間接的で解りづらく誠にご不便をおかけしていることと思いますが、迅速に作成して下さる先生が多く文書管理がスムーズに行えております。診療科によっては診療中でありながら図々しく先生のところに押しかけてご案内することもあります。親切に対応して下さりとても感謝しております。これからも先生のお役に立てるように頑張ってお参りますので、何卒宜しくお願い致します。

